

今後の常時監視体制（案）

測定局種別	通し番号	測定局番号	測定局(地点)名称	所在区	大気汚染物質(※)								気象(※)				全体優先順位	区内優先順位	備 考	
					二酸化硫黄(SO ₂)	窒素酸化物(NOx)	浮遊粒子状物質(SPM)	微小粒子状物質(PM _{2.5})	光化学オキシダント(OX)	一酸化炭素(CO)	炭化水素(HC)	有害大気汚染物質	ダイオキシン類	風向・風速	温度・湿度	日射・放射収支				雨水
一般環境大気測定局(一部を除く)	1	2	末広中学校	中央	×	△	△				×	△		△	×			15	5	・SO ₂ の測定廃止(環境基準を長期間達成しているため) ・HCの測定廃止(近傍の寒川小学校においてOXとともに測定を行い一体的・効果的な監視を行うため)
	2	3	寒川小学校	中央	○	○	○	●(22年度)	○		●	●		○				3	1	・PM _{2.5} の測定開始 ・HCの測定開始
	3	4	福正寺	中央	○	○	○					○	○	○	○			6	3	
	4	5	蘇我中学校	中央	×	△	△							△	×			19	8	SO ₂ の測定廃止(環境基準を長期間達成しているため)
	5	6	蘇我保育所	中央	○	○	○	●(23年度)						○				5	2	PM _{2.5} の測定開始
	6	7	松ヶ丘小学校	中央	×	△	△							△				18	7	SO ₂ の測定廃止(環境基準を長期間達成しているため)
	7	8	明德学園	中央	×	△	△		△		×			△	×			20	9	・SO ₂ の測定廃止(環境基準を長期間達成しているため) ・人口増加の見込まれる近傍地域(緑区おゆみ野)の測定局(泉谷小学校)においてOX・HCの測定を開始するため
	8	9	臨海ドライブイン	中央	×	△	△							△	×			16	6	SO ₂ の測定廃止(環境基準を長期間達成しているため)
	9	17	都公園	中央	○	○	○		●		●			○				11	4	・OX・HCの測定開始(監視の強化)
	10	14	花見川第一小学校	花見川	○	○	○	●(24年度)	○		○		○	○	○			2	1	PM _{2.5} の測定実施
	11	16	検見川小学校	花見川	×	○	○		○		○			○				7	2	SO ₂ の測定廃止(環境基準を長期間達成しているため)
	12	1	千草台小学校	稲毛	×	△	△											17	3	SO ₂ の測定廃止(環境基準を長期間達成しているため)
	13	13	山王小学校	稲毛	×	○	○		●				○	○	○			9	2	・OXの測定開始(監視の強化) ・SO ₂ の測定廃止(環境基準を長期間達成しているため)
	14	15	宮野木	稲毛	○	○	○	●(24年度)	○		●			○	○	○	○	1	1	PM _{2.5} ・HCの測定開始
	15	10	大宮小学校	若葉	×	○	○		○		○			○				13	2	SO ₂ の測定廃止(環境基準を長期間達成しているため)
	16	11	千城台北小学校	若葉	○	○	○	●(23年度)	○				○	○				10	1	PM _{2.5} の測定開始
	17	12	桜木小学校	若葉	×	△	△		△		×			△	×			13	2	・SO ₂ の測定廃止(環境基準を長期間達成しているため) ・地域の配置バランスの観点から、近傍の都公園においてOX・HCの測定を開始するため
	18	18	土気	緑	○	○	○	●(24年度)	○		○			○				4	1	PM _{2.5} の測定開始
	19	20	泉谷小学校	緑	×	○	○		●		●			○				12	2	・SO ₂ の測定廃止(環境基準を長期間達成しているため) ・OX・HCの測定開始(監視の強化)
	20	19	真砂公園	美浜	○	○	○	●(22年度)	●			○	○	○				7	1	・PM _{2.5} の測定開始 ・OXの測定開始(監視の強化)
自動車排出ガス測定局	-	-	千葉市水道局	緑								○	○							・所在地:緑区平川町2210 ・一般環境大気測定局ではない
	-	-	千葉市埋蔵文化財調査センター	中央									×							・所在地:中央区南生実町1210 ・一般環境大気測定局ではない
	-	-	千葉市塵芥污水处理場	若葉									×							・所在地:若葉区谷当町630 ・一般環境大気測定局ではない
	-	-	千葉市農政センター	若葉									×							・所在地:若葉区野呂町714-3 ・一般環境大気測定局ではない
	21	21	千葉市役所	国道357号			○	※(20年度)		○	●	○	×	○	○			1		※環境省モニタリング試行事業によるPM _{2.5} 自動測定機が設置 ・HCの測定開始
	22	23	葭川	市道中央赤井町線			○			×	○							3		COの測定廃止(環境基準を長期間達成しているため)
	23	24	千草	国道16号(京葉道路)		○	○	●(22年度)		○	○							2		PM _{2.5} の測定開始
	24	22	真砂	東関東自動車道(国道14/357号)		○	○	●(23年度)		○	○			○				3		PM _{2.5} の測定開始
25	25	検見川			△	△			×	×			△				6		・COの測定廃止(環境基準を長期間達成しているため) ・HCの測定廃止(地域の配置バランスをとるため)	
26	26	宮野木				○	○			×	○	○		○				5		COの測定廃止(環境基準を大幅に下回っているため)
27	27	幕張西				△	△			×	×			△				7		・COの測定廃止(環境基準を長期間達成しているため) ・HCの測定廃止(地域の配置バランスをとるため)
事務処理基準に基づき算定した測定局数					5	12	12	9	9	2	5	2	3	(有害大気汚染物質(ダイオキシン類を含む。))を除き、自動測定機による測定を実施)						

※ 記号の意味

○:測定存続

×:測定廃止

●:新設(PM_{2.5}にあっては自動測定機整備予定年度を併せて表示)

△:測定廃止が可能な項目

空欄:現在測定を行っていない

● 現行の常時監視体制の見直しについて

現行の常時監視体制の見直しに係る考え方を踏まえ、既存の測定局又は測定項目の統廃合を行い監視の効率化を図りつつ、光化学オキシダントや微小粒子状物質の監視を強化するなど、今後の課題や住民の要請に的確に対応するための常時監視体制を構築する。

測定局の統廃合については、行政区ごとの均等的な配分(人口増減傾向、少なくとも各区2局(美浜区を除く)等)、大気環境濃度の解析結果、大気汚染状況、測定局の設置環境、固定発生源の状況等を踏まえて決定した優先順位を考慮すると、一般局7局程度、自排局2局程度の統廃合を行うことが可能である。測定項目の統廃合については、環境基準を長期間達成している測定項目(SO₂・CO・ダイオキシン類)の測定を一部廃止する。

● 新たな常時監視体制への移行時期

大気・水質監視テレメータシステムの契約更新時期(平成25年3月)を考慮し、平成25年度に新たな常時監視体制に移行できるよう、平成23年度から順次、測定局又は測定項目の統廃合を実施することが適切である。